

第 19 回中野総合学科新校（仮称）再編実施計画懇話会

日時：令和 8 年 4 月 28 日（火）

17 時 30 分～19 時 00 分

会場：中野市中央公民館 講堂

<次 第>

1 開 会

2 挨 拶

3 新構成員自己紹介

4 会議事項

（1）「第 18 回中野総合学科新校再編実施計画懇話会」まとめ

（2）施設整備基本設計報告

（3）校名選考について

（4）その他

5 諸連絡

<次回の予定>

6 閉 会

新校再編実施計画懇話会開催要綱

(目的)

第1 県教育委員会が、統合新校ごとの再編実施計画を策定するにあたり、再編対象校に加えて、対象校が所在する地域の意見を聴くため、「新校再編実施計画懇話会」（以下、「懇話会」という。）を開催する。

なお、懇話会は、地方自治法第138条の4第3項の規定に基づき、法律又は条例により設置された附属機関ではないものとする。

(会議事項)

第2 懇話会は、次の事項について意見交換を行う。

- (1) 学校像、教育方針等に関する事
- (2) 校地・施設・設備等に関する事
- (3) 管理運営等に関する事
- (4) 教育内容等に関する事
- (5) その他、県教育委員会が必要と認める事項に関する事

(構成員)

第3 懇話会の構成員は、統合対象校の学校関係者（校長、教職員等）、地域の代表（自治体関係者、産業界の代表等）、同窓会、PTA、生徒の代表等とし、必要に応じ、県教育委員会が依頼する。

2 会議に座長を置く。

(開催期間)

第4 会議は統合新校が開校するまでの間、開催するものとする。

附 則

この要綱は、令和2年10月26日から施行する。

令和8年度 第19回 中野総合学科新校 再編実施計画懇話会 構成員名簿 (敬称略)

区分	氏名 (○: 座長)	所属等	新構成員
1	竹内 敏昭	中野市 副市長	
2	○ 柴本 豊	中野市教育委員会 教育長	
3	竹内 延彦	山ノ内町教育委員会 教育長	
4	高木 一成	信州中野商工会議所 議員	○
5	中島 弘子	山ノ内町商工会 女性部部長	
6	斉藤 武美	中野立志館高等学校同窓会 副会長	
7	綱嶋 健二	中野西高等学校同窓会 会長	
8	中山 雅登	中野立志館高等学校 P T A 会長	
9	有賀 陽一	中野西高等学校 P T A 会長	○
10	小橋 茂樹	中高 P T A 連合会 (中学校代表)	○
11	児玉 隼人	中高 P T A 連合会 (小学校代表)	○
12	土屋 亜衣	小布施中学校 P T A 副会長	○
13	山崎 巖	中野立志館高等学校 校長	
14	阿部 佳代子	中野立志館高等学校 教諭	
15	山田 純子	中野西高等学校 校長	○
16	齊藤 元希	中野西高等学校 教諭	○
17	塩崎 陽子	中高飯水校長会 会長 (中野小学校)	○
18	小山 正博	中高飯水校長会 副会長 (木島平中学校)	
19	齊藤 正一	上高井郡校長会 (小布施中学校)	○
20	大日方 悦夫	元県立高等学校長	
21	三森 和子	北信地域振興局 局長	
22	小坂 直矢	山ノ内町教育委員	○
23	合津 悠翔	中野立志館高等学校生徒会 会長	
24	佐藤 結羅	中野立志館高等学校生徒会 副会長	
25	笠原 れい	中野立志館高等学校生徒会 副会長	
26	土屋 瑠生	中野西高等学校生徒会 会長	
27	青木 颯星	中野西高等学校生徒会 副会長	
28	滝澤 陸斗	中野西高等学校生徒会 副会長	

事務局

中野立志館高等学校		中野西高等学校		高校再編推進室	
西村 哲応	全日制教頭	小野 陽子	教頭	田中 聡	主幹指導主事
椋村 将生	定時制教頭	宮尾 久枝		楯 和弘	主任指導主事
阿部 佳代子		佐々木 優也		荻原 洋平	主任指導主事
小林 ちひろ		村田 淳		貝野 宗司	主事
清水 潔		齊藤 元希		学びの改革支援課	
伊藤 洋道				小木曾 一希	指導主事

第 18 回 中野総合学科新校(仮称)再編実施計画懇話会まとめ(案)

日 時	令和 7 年(2025 年)11 月 4 日(火)17 時 30 分～19 時 00 分		
場 所	中野市中央公民館 301 講堂		
出 席 (敬称略)	竹内敏昭、柴本豊、中島弘子、綱嶋健二、中山雅登、芋川利幸、荒井健吾、外山平、山崎巖、阿部佳代子、堀内和徳、荒川英子、小山正博、市村一彦、嶋田和美、大日方悦夫、三森和子、佐藤素子、合津悠翔、佐藤結羅、笠原れい、土屋瑠生、青木颯星、滝澤陸斗、黒岩佳佑、宮入彩愛、川邊暖太、宮川響、渡辺琉之介、阿藤綾(以上 30 名)		
欠 席 (敬称略)	久保田敦、竹内延彦、藏谷伸太郎、 斉藤武美、岡田美穂、(以上 5 名)	傍聴者	3 名 報道 1 社
事務局	中野立志館高校	生田全日制教頭、松村定時制教頭、阿部教諭、小林教諭、清水教諭、滝澤教諭	
	中野西高校	小野教頭、宮尾教諭、佐々木教諭、佐藤教諭、荒川教諭	
	県教育委員会	原主幹指導主事、荻原主任指導主事、細萱主任指導主事	
当日資料	第 18 回中野総合学科新校再編実施計画懇話会 会議資料		

会議事項

- (1) 「第 17 回中野総合学科新校再編実施計画懇話会」まとめ
- (2) ワーキンググループ、施設コンセプトについて
- (3) 視察報告
- (4) 今後のスケジュール
- (5) 校名選考について
- (6) その他

主な内容(要旨) ・ 質問 ⇒事務局回答

- (1) 「第 17 回中野総合学科新校再編実施計画懇話会」まとめ(承認)
- (2) ワーキンググループ、施設コンセプトについて
 - 【ワーキンググループの設置と進捗状況】
 - 各ワーキンググループについて、11 月に立ち上げ、検討を開始する予定。
 - 【施設コンセプト】
 - 生徒の主体的・協働的な学びや地域との連携を意識した施設になっている。新しい学びにふさわしい施設の使い方について、共通理解を図るために一覧表を作成するとともに、教員対象ワークショップ等を開催し、検討を重ね、実際の活用方法を具体的にしていく予定。
 - <質疑・意見等>
 - ・ワーキンググループは年間で各グループ何回程度行う予定か。
⇒スピード感を持って進めたく、少なくとも月 1 回程度の開催を予定している。
 - ・スケジュール表の中にワーキンググループで話し合われたことがわかるように関連性をもって記載していただきたい。
⇒スケジュール表は誰が見てもわかりやすい形になるように努める。全て入れ込むことは難しいので一部割愛させていただきながら作成する。
 - ・各施設のコンセプトについては決定として捉えていいのか、今後、改変はあるのか。施設活用に関して出されているアイデアについては 100%に近づけて可能な限り実行していただきたい。
⇒まだ両校から出されたアイデアの段階であり、これからまとめていく。懇話会においてもご意見をいただければありがたい。
- (3) 視察報告
 - ドルトン東京学園中等部・高等部の特徴について
 - 恵泉女学園中学・高等学校の特徴について
 - まとめ
 - 長野県スクールデザインプロジェクトのコンセプトに沿って計画された中野総合学科新校の校舎について、新しい学びにふさわしい学習空間の具体的な考え方や学びのイメージを共有するため視察を行った。2 校の視察では、自由で主体的な学びを支える環境づくりや生徒一人ひとりに寄り添う教育のあり方等について学ぶことができた。

< 質疑・意見等 >

- ・学校視察における設計チームの感想をお聞きしたい。
⇒新校の計画においても図書館が中心的な位置にある。図書館が学校のコアとなる施設として配備され、アクティビティの中心になっていること、図書館の中に教室があることなど参考になった。また、ロッカーをうまく使うことで学びの空間を作り出していけるのではないかと感じた。
- ・設計の関係は、これからまだ手直しなどあるのか。
⇒これから基本設計に入るところ。ある程度まとまったところで報告し、相談させていただければと思っている。
- ・今回は校舎の使い勝手や学習環境などを見るために視察したということか。
⇒ご指摘の通り。特に図書館については今までにないような開放的な空間になるため、そういうところを中心に視察させていただいた。
- ・ライブラリ（図書館）のイメージについて、高校生の感想を聞かせていただきたい。
⇒今の図書館は閉鎖的で入りにくい感じだが、仕切りがないオープンな感じだと思ってみようという感じになり、使いやすくなると思う。（高校生構成員）
⇒図書館の中にパソコンが入ることによって、調べ学習等に使うことができ、図書館を利用するきっかけにもなると思った。（高校生構成員）

(4) 今後のスケジュール

令和12年開校までのロードマップについて説明。

- 懇話会：年3～4回程度、開校まで継続して開催する。
- 施設整備：現在、基本設計に入っている段階。
- 校名選考：募集の観点、スケジュール等を懇話会で相談し、要項を決定し公募につなげていく。
- 校歌・校章：校名が決定後、順次検討を開始する。

(5) 校名選考について

- 中野総合学科新校における学びのイメージやこれまでの議論の経緯など、校名を考える上で参考になる情報を要項に記載する。
- 選考方法は前回からの変更点はない。
- 公募方法については、スマートフォンなどから誰でも簡単に応募ができる方法が良いということで、二次元コードから直接応募フォームにアクセスできるような形を検討している。併せて、郵送または持参といった方法も残す。
- 次回の懇話会で校名選考の要項を決定する。

< 質疑・意見等 >

- ・校名の公募対象について、どのくらいの範囲のどの世代に向けて公募するのか。
⇒どなたでも応募可能な形となるが、特に、これから新校に入学してくる小学生、また、地元の中学生、現役の高校生、地域の方、保護者の方からぜひ応募していただきたい。
- ・二次元コードを使って応募する方が多いと思うが、FAXやメールも追加した方がよいのではないかと。
⇒今後検討していく。アクセス方法が多いとまとめるのが大変になるということも含めて考えていく。
- ・校名の募集要項に関して、「2. 新校開校までの経緯」等は記載しなくてもよいのではないかと。
- ・これまでの経緯を知りたいという方もおられることを考えると、記載順を後の方に変えるのはどうか。本日出されたものが1案とすれば、「2. 新校開校までの経緯」等をなくするのが2案、記載順を並び替えるのが3案として、3案出させていただくのはどうか。
⇒ご意見をいただいたことについて、持ち帰って検討させていただきたい。

(6) 次回懇話会に向けて

- 事前に目を通していただきたい資料等は、メールにて構成員の方に送付し、広くご意見をいただけるような形にする。
- 今後、月1回程度、新校に係る近況報告や進捗状況をメールにてお知らせする。

その他

【次回懇話会】

- ・期日：未定
- ・日時、内容等の調整が済み次第、開催通知にてお知らせする

令和12年4月に中野市に開校する
新しい高校の校名を募集します！

中野総合学科新校「校名」募集要項（第1案）

1 目的

長野県中野市に令和12年（2030年）4月に開校する中野総合学科新校（現在の中野立志館高等学校と中野西高等学校の統合校）について、長野県教育委員会が進める「新たな学校づくり」に多くの皆様の参画を求めることを目的に、新校の校名を募集します。

2 新校開校の経緯

○「学びの改革 基本構想」平成29年（2017年）

長野県の高校教育を新たな学びに変えていくために、「新たな教育の推進」と「新たな高校づくり」に一体的に取り組むことを基本的な理念とすることをお示しました。

○「高校改革 ～夢に挑戦する学び～ 実施方針」平成30年（2018年）

長野県の高校の将来像を具体的に描いていくための方針をお示しました。

○「旧第2通学区の高校の将来像を考える協議会」令和2年（2020年）意見書提出

地域の代表の皆様が学びのあり方・環境整備・高校配置などについて意見交換を行い、意見書を提出していただきました。

○「高校改革 ～夢に挑戦する学び～ 再編・整備計画【二次】」令和3年（2021年）

地域の協議会からの意見・提案を踏まえ、「再編・整備計画【二次(案)】」を公表しました。その後に県議会等での議論や住民説明会等でのご意見を踏まえ、「再編・整備計画【二次】」を決定しました。中野立志館高等学校と中野西高等学校の統合については、この中に示されています。

3 再編実施計画懇話会での議論

○中野総合学科新校再編実施計画懇話会の開催

県教育委員会が中野総合学科新校の再編実施基本計画を策定するにあたり、対象校が所在する地域の意見を聞くため、令和3年12月9日に第1回中野総合学科新校再編実施計画懇話会を開催しました。これまでの開催回数は19回を数えます。

中野総合学科新校再編実施計画懇話会には中野・山ノ内・小布施3市町の代表者、産業界の代表者、両校の校長・教職員・生徒代表・同窓会代表・PTA代表、小・中学校会の代表、地域の保護者代表、学識経験者が参加して、毎回活発な意見交換が行われています。

○懇話会の内容（話し合われたこと）

生徒による学校紹介、目指す学校像や育てたい生徒像についてのグループ別討議、学びのイメージへの意見交換、募集学級数・募集開始年度についての意見交換、統合方法についての意見交換、施設整備についての意見交換 など

4 中野総合学科新校の学校像

- ①学校所在地 長野県中野市三好町2丁目1番53号（現在の中野立志館高等学校の校地）
- ②開校年度 令和12年度（2030年度）
- ③設置学科 全日制課程 総合学科 / 定時制課程 普通科
- ④募集学級数 総合学科7～8学級程度 / 定時制1学級（開校前年度に正式決定します）
- ⑤学びの特徴 *** 別添資料1をご覧ください。**

5 中野総合学科新校の統合方法

- 中野立志館高等学校と中野西高等学校は「年次統合」という方法で統合します。
- 年次統合は年度を追って統合が完了するというものです。
- 令和12年度に新校の1期生が入学し、同時に中野立志館高等学校と中野西高等学校が募集停止となります。
- 同年度には、新校の校地に新校1期生と中野立志館高等学校の2年生と3年生が、中野西高等学校に2年生と3年生が通学します。
- 翌年度には新校の2期生が入学し、それぞれの学校は3年生のみとなり、全日制最後の卒業生となります。
- 中野立志館高等学校と中野西高等学校の生徒は、入学した学校の校地でそれぞれの学校の生徒として卒業します。

6 校名選考の方法

校名選考は4つのステップを経て進めていきます。

① 公募

多くの皆様からひろく校名を募集します。どなたでもご応募できます。特にこれから中野総合学科新校で学ぶ皆様（小学生や中学生）、その保護者の皆様からのご応募をお待ちしています。（詳細については「**9 応募の方法**」をご覧ください）

② 一次選考

応募された校名ついて、事務局で同名の名称の有無、商標権の確認等の校名案の整理を行い、その後、懇話会の構成員による投票で、公募の中から校名候補を5～7案程度（候補①）にしぼります。さらに懇話会での意見交換をふまえ、6案程度（候補②）とします。

③ 二次選考

候補②に対して商標権等の調査をおこないます。その結果を踏まえて「懇話会構成員」による二次投票および「市内中学生」「両校生徒・教職員」からの意見聴取をおこない、2～3案程度、校名候補（候補③）を選びます。さらに懇話会での意見交換で最終校名候補を選考します。

④ 校名の決定

懇話会での検討を踏まえ、県教育委員会で決定します。

(注) あくまでも校名案の募集であり、最も多く投票があった校名が選ばれるものではありません。

7 校名選考の観点

校名候補を以下の観点で選びます。

- ① 校名は「長野県 ～ 高等学校」とする。
【次の②～④のうち、1つ以上が含まれていること（すべて含めてもよい）】
- ② 学校の所在地がわかりやすく、親しみがあり、生徒が誇りを持てる名称である。
- ③ 中野立志館高等学校と中野西高等学校のこれまでの歴史や伝統などがイメージされている。
- ④ 中野総合学科新校の学びのイメージを踏まえた、相応しい校名である。

8 募集期間

令和8年7月1日（水）から令和8年7月31日（金）まで（郵送の場合は締切り当日の消印有効とします）

9 応募の方法

以下の2つの方法で応募できます。

- インターネットを利用した応募・・・応募フォームから必要事項を入力してください。
- 郵送または持参・・・募集要項の最終ページにある所定の応募用紙を使用してください。

必要事項は以下のとおりです。必要事項を満たさない応募は選定の対象外としますのでご注意ください。

- ① 校名案（必ずふりがなを記入してください）
- ② その校名とした理由
- ③ 住所（都道府県・市町村）、電話番号、氏名（*匿名は不可です。ご注意ください。）
団体で応募される場合は、団体名と代表者氏名を記入してください

応募先は以下のとおりです。

【応募フォーム】 <https://forms.~>

【郵送先】 〒383-8567 長野県中野市三好町2丁目1番53号

中野立志館高等学校 中野総合学科新校 校名募集担当 あて

持参する場合は、中野立志館高等学校または中野西高等学校の事務室に届けてください。

スマホなどからの応募はこちら

2次元コード

応募に際して以下の点にご注意ください。

- ・応募者本人が考えたものであり、他者の権利を侵害しないものとします。
- ・1回の応募につき記入出来るのは1つの校名案とします。
- ・応募にかかる費用は応募者の負担とし、応募用紙の返却はおこないません。
- ・応募に際していただいた個人情報は校名選考以外には使用しません。
- ・決定された名称に関する一切の権利は長野県教育委員会に帰属するものとします。
- ・現在の校名（中野立志館、中野西）および中野立志館の前身（中野、中野実業）は選考の対象外となります。

10 問合せ先

長野県教育委員会事務局高校教育課高校再編推進室まで、以下のどちらかの方法でお問い合わせください。

○電話によるお問合せ TEL 026-235-7452

「中野総合学科新校の校名選考についての問合せ」であることをお伝えください。

○電子メールによるお問合せ E-mail koko-kaikaku@pref.nagano.lg.jp

件名を【中野総合学科新校 校名選考の問合せ】としてください。

令和12年4月に中野市に開校する
新しい高校の校名を募集します！

中野総合学科新校「校名」募集要項（第2案）

1 目的

長野県中野市に令和12年（2030年）4月に開校する中野総合学科新校（現在の中野立志館高等学校と中野西高等学校の統合校）について、長野県教育委員会が進める「新たな学校づくり」に多くの皆様の参画を求めることを目的に、新校の校名を募集します。

2 校名選考の観点

校名候補を以下の観点で選びます。

- ① 校名は「長野県 ～ 高等学校」とする。
【次の②～④のうち、1つ以上が含まれていること（すべて含めてもよい）】
- ② 学校の所在地がわかりやすく、親しみがあり、生徒が誇りを持てる名称である。
- ③ 中野立志館高等学校と中野西高等学校のこれまでの歴史や伝統などがイメージされている。
- ④ 中野総合学科新校の学びのイメージを踏まえた、相応しい校名である。

3 校名選考の方法

校名選考は4つのステップを経て進めていきます。

① 公募

多くの皆様からひろく校名を募集します。どなたでもご応募できます。特にこれから中野総合学科新校で学ぶ皆様（小学生や中学生）、その保護者の皆様からのご応募をお待ちしています。（詳細については「5 応募の方法」をご覧ください）

② 一次選考

応募された校名について、事務局で同名の名称の有無、商標権の確認等の校名案の整理を行い、その後、懇話会の構成員による投票で、公募の中から校名候補を5～7案程度（候補①）にしぼります。さらに懇話会での意見交換をふまえ、6案程度（候補②）とします。

③ 二次選考

候補②に対して商標権等の調査をおこないます。その結果を踏まえて「懇話会構成員」による二次投票および「市内中学生」「両校生徒・教職員」からの意見聴取をおこない、2～3案程度、校名候補（候補③）を選びます。さらに懇話会での意見交換で最終校名候補を選考します。

④ 校名の決定

懇話会での検討を踏まえ、県教育委員会で決定します。

(注) あくまでも校名案の募集であり、最も多く投票があった校名が選ばれるものではありません。

4 募集期間

令和8年7月1日（水）から令和8年7月31日（金）まで（郵送の場合は締切り当日の消印有効とします）

5 応募の方法

以下の2つの方法で応募できます。

○インターネットを利用した応募・・・応募フォームから必要事項を入力してください。

○郵送または持参・・・募集要項の最終ページにある所定の応募用紙を使用してください。

必要事項は以下のとおりです。必要事項を満たさない応募は選定の対象外としますのでご注意ください。

- | |
|---|
| <p>① 校名案（必ずふりがなを記入してください）</p> <p>② その校名とした理由</p> <p>③ 住所（都道府県・市町村）、電話番号、氏名（*匿名は不可です。ご注意ください。）</p> <p>団体で応募される場合は、団体名と代表者氏名を記入してください</p> |
|---|

応募先は以下のとおりです。

【応募フォーム】 <https://forms.~>

【郵送先】 〒383-8567 長野県中野市三好町2丁目1番53号

中野立志館高等学校 中野総合学科新校 校名募集担当 あて

持参する場合は、中野立志館高等学校または中野西高等学校の事務室に届けてください。

スマホなどからの応募はこちら

2次元コード

応募に際して以下の点にご注意ください。

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">・応募者本人が考えたものであり、他者の権利を侵害しないものとします。・1回の応募につき記入出来るのは1つの校名案とします。・応募にかかる費用は応募者の負担とし、応募用紙の返却はおこないません。・応募に際していただいた個人情報には校名選考以外には使用しません。・決定された名称に関する一切の権利は長野県教育委員会に帰属するものとします。・現在の校名（中野立志館、中野西）および中野立志館の前身（中野、中野実業）は選考の対象外となります。 |
|--|

6 新校開校の経緯

○「学びの改革 基本構想」平成 29 年（2017 年）

長野県の高校教育を新たな学びに変えていくために、「新たな教育の推進」と「新たな高校づくり」に一体的に取り組むことを基本的な理念とすることをお示しました。

○「高校改革 ～夢に挑戦する学び～ 実施方針」平成 30 年（2018 年）

長野県の高校の将来像を具体的に描いていくための方針をお示しました。

○「旧第 2 通学区の高校の将来像を考える協議会」令和 2 年（2020 年）意見書提出

地域の代表の皆様が学びのあり方・環境整備・高校配置などについて意見交換を行い、意見書を提出していただきました。

○「高校改革 ～夢に挑戦する学び～ 再編・整備計画【二次】」令和 3 年（2021 年）

地域の協議会からの意見・提案を踏まえ、「再編・整備計画【二次(案)】」を公表しました。その後に県議会等での議論や住民説明会等でのご意見を踏まえ、「再編・整備計画【二次】」を決定しました。中野立志館高等学校と中野西高等学校の統合については、この中に示されています。

7 再編実施計画懇話会での議論

○中野総合学科新校再編実施計画懇話会の開催

県教育委員会が中野総合学科新校の再編実施基本計画を策定するにあたり、対象校が所在する地域の意見を聞くため、令和 3 年 12 月 9 日に第 1 回中野総合学科新校再編実施計画懇話会を開催しました。これまでの開催回数は 19 回を数えます。

中野総合学科新校再編実施計画懇話会には中野・山ノ内・小布施 3 市町の代表者、産業界の代表者、両校の校長・教職員・生徒代表・同窓会代表・PTA 代表、小・中学校会の代表、地域の保護者代表、学識経験者が参加して、毎回活発な意見交換が行われています。

○懇話会の内容（話し合われたこと）

生徒による学校紹介、目指す学校像や育てたい生徒像についてのグループ別討議、学びのイメージへの意見交換、募集学級数・募集開始年度についての意見交換、統合方法についての意見交換、施設整備についての意見交換 など

8 中野総合学科新校の学校像

- ①学校所在地 長野県中野市三好町 2 丁目 1 番 53 号（現在の中野立志館高等学校の校地）
- ②開校年度 令和 12 年度（2030 年度）
- ③設置学科 全日制課程 総合学科 / 定時制課程 普通科
- ④募集学級数 総合学科 7～8 学級程度 / 定時制 1 学級（開校前年度に正式決定します）
- ⑤学びの特徴 *** 別添資料 1 をご覧ください。**

9 中野総合学科新校の統合方法

- 中野立志館高等学校と中野西高等学校は「年次統合」という方法で統合します。
- 年次統合は年度を追って統合が完了するというものです。
- 令和 12 年度に新校の 1 期生が入学し、同時に中野立志館高等学校と中野西高等学校が募集停止となります。
- 同年度には、新校の校地に新校 1 期生と中野立志館高等学校の 2 年生と 3 年生が、中野西高等学校に 2 年生と 3 年生が通学します。
- 翌年度には新校の 2 期生が入学し、それぞれの学校は 3 年生のみとなり、全日制最後の卒業生となります。
- 中野立志館高等学校と中野西高等学校の生徒は、入学した学校の校地でそれぞれの学校の生徒として卒業します。

10 問合せ先

長野県教育委員会事務局高校教育課高校再編推進室まで、以下のどちらかの方法でお問い合わせください。

- 電話によるお問合せ TEL 026-235-7452
「中野総合学科新校の校名選考についての問合せ」であることをお伝えください。
- 電子メールによるお問合せ E-mail koko-kaikaku@pref.nagano.lg.jp
件名を【中野総合学科新校 校名選考の問合せ】としてください。

令和12年4月に中野市に開校する
新しい高校の校名を募集します！

中野総合学科新校「校名」募集要項（第3案）

1 目的

長野県中野市に令和12年（2030年）4月に開校する中野総合学科新校（現在の中野立志館高等学校と中野西高等学校の統合校）について、長野県教育委員会が進める「新たな学校づくり」に多くの皆様の参画を求めることを目的に、新校の校名を募集します。

2 校名選考の観点

校名候補を以下の観点で選びます。

- ① 校名は「長野県 ～ 高等学校」とする。
【次の②～④のうち、1つ以上が含まれていること（すべて含めてもよい）】
- ② 学校の所在地がわかりやすく、親しみがあり、生徒が誇りを持てる名称である。
- ③ 中野立志館高等学校と中野西高等学校のこれまでの歴史や伝統などがイメージされている。
- ④ 中野総合学科新校の学びのイメージを踏まえた、相応しい校名である。

3 校名選考の方法

校名選考は4つのステップを経て進めていきます。

① 公募

多くの皆様からひろく校名を募集します。どなたでもご応募できます。特にこれから中野総合学科新校で学ぶ皆様（小学生や中学生）、その保護者の皆様からのご応募をお待ちしています。（詳細については「5 応募の方法」をご覧ください）

② 一次選考

応募された校名について、事務局で同名の名称の有無、商標権の確認等の校名案の整理を行い、その後、懇話会の構成員による投票で、公募の中から校名候補を5～7案程度（候補①）にしぼります。さらに懇話会での意見交換をふまえ、6案程度（候補②）とします。

③ 二次選考

候補②に対して商標権等の調査をおこないます。その結果を踏まえて「懇話会構成員」による二次投票および「市内中学生」「両校生徒・教職員」からの意見聴取をおこない、2～3案程度、校名候補（候補③）を選びます。さらに懇話会での意見交換で最終校名候補を選考します。

④ 校名の決定

懇話会での検討を踏まえ、県教育委員会で決定します。

(注) あくまでも校名案の募集であり、最も多く投票があった校名が選ばれるものではありません。

4 募集期間

令和8年7月1日（水）から令和8年7月31日（金）まで（郵送の場合は締切り当日の消印有効とします）

5 応募の方法

以下の2つの方法で応募できます。

○インターネットを利用した応募・・・応募フォームから必要事項を入力してください。

○郵送または持参・・・募集要項の最終ページにある所定の応募用紙を使用してください。

必要事項は以下のとおりです。必要事項を満たさない応募は選定の対象外としますのでご注意ください。

- | |
|---|
| <p>① 校名案（必ずふりがなを記入してください）</p> <p>② その校名とした理由</p> <p>③ 住所（都道府県・市町村）、電話番号、氏名（*匿名は不可です。ご注意ください。）</p> <p>団体で応募される場合は、団体名と代表者氏名を記入してください</p> |
|---|

応募先は以下のとおりです。

【応募フォーム】 <https://forms.~>

【郵送先】 〒383-8567 長野県中野市三好町2丁目1番53号

中野立志館高等学校 中野総合学科新校 校名募集担当 あて

持参する場合は、中野立志館高等学校または中野西高等学校の事務室に届けてください。

スマホなどからの応募はこちら

2次元コード

応募に際して以下の点にご注意ください。

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">・応募者本人が考えたものであり、他者の権利を侵害しないものとします。・1回の応募につき記入出来るのは1つの校名案とします。・応募にかかる費用は応募者の負担とし、応募用紙の返却はおこないません。・応募に際していただいた個人情報には校名選考以外には使用しません。・決定された名称に関する一切の権利は長野県教育委員会に帰属するものとします。・現在の校名（中野立志館、中野西）および中野立志館の前身（中野、中野実業）は選考の対象外となります。 |
|--|

6 問合せ先

長野県教育委員会事務局高校教育課高校再編推進室まで、以下のどちらかの方法でお問い合わせください。

○電話によるお問合せ TEL 026-235-7452

「中野総合学科新校の校名選考についての問合せ」であることをお伝えください。

○電子メールによるお問合せ E-mail koko-kaikaku@pref.nagano.lg.jp

件名を【中野総合学科新校 校名選考の問合せ】としてください。

中野総合学科新校 校名募集 応募用紙

①新校の校名案 (必ずふりがなも記入してください)	ながのけん 長野県	こうとうがっこう 高等学校
②その校名とした理由		
③住所・電話番号・氏名 (団体で応募する場合は、団体名と代表者氏名をご記入ください)	〒 TEL 氏名	

【応募にあたっての注意事項】

- ・応募者本人が考えたものであり、他者の権利を侵害しないものとします。
- ・あくまでも校名案の募集であり、最も多く投票があった校名が選ばれるものではありません。
- ・一回の応募につき記入できるのは1つの校名案とします。
- ・応募にかかる費用は、応募者の負担とします。応募用紙の返却は行いません。
- ・応募に際して記入いただいた個人情報、校名選考委以外には使用しません。
- ・決定された名称に関する一切の権利は、長野県教育委員会に帰属するものとします。
- ・現在の校名（中野立志館、中野西）および中野立志館の前身（中野、中野実業）は選考の対象外となります。

【応募先】

・郵送の場合

長野県中野立志館高等学校
 〒383-8567 長野県中野市三好町2丁目1番53号
 中野立志館高等学校 中野総合学科新校 校名募集担当 あて

・持参する場合

中野立志館高等学校または中野西高等学校の事務室に届けてください。

【問合せ先】

長野県教育委員会事務局 高校教育課高校再編推進室
 TEL 026-235-7452 E-mail koko-kaikaku@pref.nagano.lg.jp

スマホなどからの応募はこちら

2次元コード

未来に挑戦するための総合学科高校

- 目指す学校
- 挑戦 様々なことに挑戦し、失敗しても粘り強く取り組む力を育む
 - 創造 自己と他者を見つめ、社会と積極的に関わりを持ち、変化に柔軟に対応できる創造力を育む
 - 協働 地域から世界まで、幅広い視野を持ち、他者と協働し未来社会に貢献できる人を育てる

総合学科×ESD(持続可能な開発のための教育)

キャリアデザイン

探究学習・ESD

多彩な科目

○多様な進路希望に対応できる教育課程

- ・個別最適な時間割が作成できる、将来のキャリア形成に繋がる魅力ある多彩な科目群
 - ⇒工業、商業、観光、情報、福祉、家庭、農業、外国語、芸術等のバラエティに富んだ学びの充実
 - ⇒大学進学を目指すための科目の充実
- ・オンラインも活用した大学・専門学校との連携、他校の授業履修や単位互換

○環境、地域の課題や国際理解について地域の人々とともに協働して取り組むESD

- ・視野を広げ、多様性受容力を高めるための地域共学コンソーシアムや国内外のユネスコスクールとの連携
- ・地域全体を学びのフィールドとした学習活動
- ・地域の人などを外部講師として活用した授業、企業実習(地域人材の活用)

○自分の「好き」や「強み」を深める活動

- ・多様な活動を通じた専門性の追求・向上
 - ⇒ボランティア活動やインターンシップ等の学校外の学び
 - ⇒異文化理解を深める海外との交流、海外留学への支援

地域共学コンソーシアム



幼保小中高



医療・福祉機関

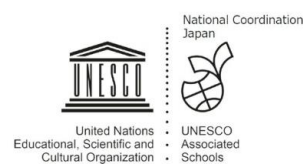


地域産業



自治体

ユネスコスクール



れいわ
令和12年4月開校

かいこう
なかのりっしかんこうとうがっこう
中野立志館高等学校

なかのにしこうとうがっこう
とうこう
中野西高等学校を統合

あたらしい
新しい高校 (中野総合学科新校) の
校名案を募集します



新築する校舎のイメージ
所在地 中野市三好町2丁目1番53号

ぼしゅうきかん
募集期間 令和8年 7/1 (水) ~ 7/31 (金) どなたでも応募できます

おうぼ

あたらしい
新しい高校はこんな学校です

【中野カフェ】
生徒によるカフェ運営や
地域との交流イベント等

【ファブラボ】
工芸品の製作、DIY
教室等

◆ 総合学科だからこそ、学びの幅が広がり、自分らしい進路を描けます

◆ 中野から、自分の未来を切り拓く多彩な学びと出会えます

◆ 地域協働で、実践が確かな力へと育っていきます



ソソラ広場

・文化祭等のイベント
・販売実習 ...etc



LP

・授業中等におけるグループワーク
・授業や学び等の成果の展示
・文化祭での販売、イベントスペース ...etc

※図は基本計画時でのイメージです ※LP=ラーニングパスージュ

※既存校名と混同しない、公平で新しい名称をご提案ください！

【応募方法】 募集要項をご確認のうえ、以下のいずれかの方法でご応募ください。

- ・インターネットを利用した応募・・・応募フォームから必要事項を入力してください。
- ・郵送または持参・・・所定の応募用紙を使用してください。

【応募先】

- ・応募フォーム：<https://forms.gle/>
- ・応募用紙の郵送先：〒383-8567 長野県中野市三好町2-1-53
中野立志館高等学校 中野総合学科新校 校名募集担当 あて
- ・持参する場合は、中野立志館高等学校または中野西高等学校の事務室に届けてください。
※休日及び学校閉庁日の場合は、応募用紙を封筒に入れて郵便受けに入れてください。

【お問合せ先】

長野県教育委員会事務局 高校教育課高校再編推進室 田中、楯
電話 026-235-7452 E-mail koko-kaikaku@pref.nagano.lg.jp

応募フォームはこちら

応募要項はこちら

中野総合学科新校 校名決定の流れ(案)

長野県教育委員会

新校事務局・WG

先進校の校名選考方法等の情報提供

選考の観点、選考方法の検討・原案作成

懇話会⑰(R7.7.15)

選考の観点、選考方法について意見交換

中野総合学科新校「校名」募集要項(案)の作成

選考の観点、選考方法の再検討

懇話会⑱(R7.11.4)

中野総合学科新校校名募集要項(案)について意見交換

中野総合学科新校「校名」募集要項(案)の作成

中野総合学科新校「校名」募集要項(案)の再検討

懇話会⑲(R8.4.28)

中野総合学科新校「校名」募集要項の決定

R8 7月1日～7月31日

中野総合学科新校「校名」募集の公募開始

応募された校名案の整理

懇話会構成員による【一次】投票

投票された校名案の整理

懇話会⑳(R8.9.)

公募結果の説明、校名案候補の一次選考

商標権調査及び有識者への相談

懇話会構成員による【二次】投票

投票された校名案の整理

懇話会㉑(R8.12.)

校名案候補の決定(最終選考)

同名校、権利侵害等の調査

再編対象校の校長から県教育委員会へ具申

教育委員会定例会で校名案の決定

県議会定例会で正式決定